

講義科目名称： 地域社会と住民組織

授業コード： 1621100800

英文科目名称： Community and Community Organization

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4学年	2単位	選択必修
担当教員			
◎渡辺弘之			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期 【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎渡辺 弘之 【研究室】 208 【メールアドレス】</p> <p>【本学の科目区分】 専門支持科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 ○ 【DP2】 ○ 【DP3】 ◎ 【DP4】 ○ 【DP5】 ○ 【DP6】 ○</p>
------	--

到達目標	地域のニーズを把握し、地域住民が必要とするサービスのデザイン・策定を行える能力を形成します。
------	--

授業概要	地域社会で発生するさまざまな問題の分析を通してその解決手法について学びます。また地域で活動する方々を招き、福祉や教育などの民間活動（NPO）の活動について実践例から学びます。
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：授業オリエンテーション、NPOの概念1 学習内容：授業進行についての紹介とNPOの概念について 備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：NPOの概念2 学習内容：福祉NPOの概念について 備考：</p> <p>3 授業内容 授業形態：対面 学習課題：施設建設反対運動とNIMBY1 学習内容：福祉NPOの概念について 備考：</p> <p>4 授業内容 授業形態：対面 学習課題：施設建設反対運動とNIMBY2 学習内容：福祉NPOの概念について 備考：</p> <p>5 授業内容 授業形態：対面 学習課題：新潟水俣病と住民 学習内容：新潟水俣病の問題について 備考：</p> <p>6 授業内容 授業形態：対面 学習課題：東日本大震災と自主避難者の現状 学習内容：東日本大震災発生後の地域住民にもたらされた問題 備考：</p> <p>7 授業内容 授業形態：対面 学習課題：グラミン銀行とマイクロクレジット 学習内容：モハメド・ユヌスの実践例を紹介 備考：</p> <p>8 授業内容 授業形態：オンライン（ゲストスピーカー講義）または講義動画視聴 学習課題：日本国内外の難民問題と支援活動 学習内容：国内に在住する難民問題の実情について学びます 備考：</p>
------	---

9	<p>授業内容 授業形態：オンラインを予定 学習課題：および内容授業8回分のテーマについてのディスカッション</p>
10	<p>授業内容 授業形態：オンライン（ゲストスピーカー講義）または講義動画視聴 学習課題：東日本大震災以降の地域と子どもの問題 学習内容：東日本大震災発生後に現れた地域と子どもの問題について学びます 備考：</p>
11	<p>授業内容 授業形態：オンラインを予定 学習課題：および内容授業10回分のテーマについてのディスカッション</p>
12	<p>授業内容 授業形態：オンライン（ゲストスピーカー講義）または講義動画視聴 学習課題：学校外での子どもの学びとフリースクールの活動 学習内容：地域におけるフリースクールの現在と子ども支援について学びます 備考：</p>
13	<p>授業内容 授業形態：オンラインを予定 学習課題：および内容授業12回分のテーマについてのディスカッション</p>
14	<p>授業内容 授業形態：対面 学習課題：NPOの設立と運営、これからの地域社会の概念 学習内容： 備考：</p>
15	<p>授業形態：対面 学習課題：NPO申請書類作成（レポートの作成方法についてのチュートリアル） 学習内容： 備考：</p>
事前・事後学習	<p>関心に応じていろいろと自分で調べてみてください。</p>
評価方法、評価基準	<p>レポート80%：授業で理解した内容を踏まえ、NPO法人設立の申請書を作成します。 授業への参加度と貢献20%：授業感想などのコメントを通じて、参加度を測ります。</p>
必携図書	<p>なし</p>
参考図書・資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・L. M. サラモン、2007、NPOと公共サービス—政府と民間のパートナーシップ、ミネルヴァ書房 ・M. ユヌス、2006、ムハマド・ユヌス自伝—貧困なき世界を目指す銀行家—、早川書房 ・吉田千亜、2015、ルポ 母子避難—消されゆく原発事故被害者、岩波新書 ・関西学院大学災害復興制度研究所他、2015、原発避難白書、人文書院など（その他授業中紹介）
受講、課題、資料配布等のルール	<p>ゲストスピーカーのスケジュールにより授業の形式について変更が生じる予定です。履修を検討される方は、必ず事前に担当者までご連絡ください（hiro@niigata-cn.ac.jp）。 また、授業形式は週によって対面とオンラインによって開講する予定です。</p>
教員からのメッセージ	<p>さまざまな民間活動は社会に不可欠のものとなっています。すぐれた民間活動の熱意に触れ、皆さんの創造性が刺激されることを期待します。</p>
オフィスアワー	